

活動報告

団 体 名	BIG UP 大阪
活 動 名	台風 15 号に伴う災害復興支援活動
活動期間	2019/09/17～2019/12/27
活動の成果	台風 15 号で被災した家屋の屋根瓦が破損し、雨漏りの中で生活されている被災者の方々への支援として、ブルーシートによる雨漏りを止める応急処置を行い、台風被害により劣化した外壁等の応急処置や瓦礫の片づけなどを行いました。 それと共に雨漏りにより派生した室内のカビによる被災者やボランティアの健康被害に対応する事と被災者自身が自宅の屋根に登る事による墜落事故を防止する為に講習会等を行う事で危機管理を地域に広める事に力を入れました。支援活動を行う際は、南房総市の社会福祉協議会が立ち上げた災害ボランティアセンターと連携して活動し、災害ボランティアセンターの運営を手伝うことにより、効率よく地域住民や要支援者の支援ができるようにサポートし活動しております。被災地の次の時を想定し危機管理だけでは無く必要性を感じ、地元の方々に向けて講演会活動なども行い、次に来る大規模災害に備え、地元主体の支援団体の立ち上げサポートや地域住民の方々による安全で効率的な災害復旧支援を行えるよう力を入れました。
寄付者へのメッセージ	2019 年は災害の多い一年でした。皆様のご大切な寄付金のおかげで私たちの活動は支えられています。屋根の支援活動は高所活動になる為、墜落や物の落下等の危険が伴います。また雨漏りによる室内のカビ対策も被災者、ボランティア共に健康被害に対する危険が伴い、生命の危険も伴います。支援は幅が広く、被災者をただ救うのでは無く被災者自身が知識なく自宅の屋根に登る事による墜落事故や、対策を講じることなくカビが発生した家屋で生活することによって生じる健康被害を無くす為、被災者の方々に対する危機管理の講習会を行い、事故防止などの二次被害防止にも力を入れなくてははいけません。活動ボランティアに対しても専門的な知識だけではなく、自身の命を守る道具、装具も必要です。ですが、専門的な道具や装具には高額な物も少なくありません。その折に皆様からのご寄付を支援に使わせて頂け大変感謝しております。屋根の支援活動は要支援者による再依頼が多く長期的な支援が必要で大変判断が難しい案件ですが、私たちは活動を続け一人でも多くの被災者の為に努力致します。災害によって傷ついた街が少しでも早く復旧する様に邁進していきます。有難う御座いました。

(活動のようす)

